

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

外国語

科目 英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： (1組：後藤・塩谷・前田) (2組：後藤・塩谷・前田) (3組：後藤・塩谷・前田) (4組：後藤・塩谷・前田) (5組：後藤・水田)

使用教科書： (VISTA English Communication Ⅱ)

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の音声や語彙・表現・文法、言語の働きなどの理解を深めるとともにこれらの知識を聞く、書く、話すことによる実際のコミュニケーションに於いて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
物事に関する紹介や報告などに於いて、支援を活用すれば、必要な情報を聞き、読み取り、話し手・書き手の意図を把握することができる。	物事に関する紹介や報告、対話や討論などに於いて、支援を活用すれば基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持などを伝え合い、会話を続けることができる。	物事に関する話題について、使用される語句や文を事前に準備することによって基本的な語句を用い、情報や考え、気持などを論理的に文章を書いて伝えることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕					
1 学 期	Lesson1 【知識及び技能】 世界のダンスパフォーマンスについての文章を読み開いたりして内容が理解できる。want+名詞+to do や how to do が使われた文を読み開いたりすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 世界のダンスパフォーマンスやそれぞれの文化の違いについて考えたり自分の意見を発表したりすることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 開いたり読んだりしたことを活用することができる。	・教科書 ・教科書に対応する問題 ・文法問題（動詞+目的語+to不定詞） ・1人1台端末の活用 ・単語帳（約150語）	○	○	○	○	○	○	○	○	28
	定期考査	・中間考査 ・期末考査		○			○	○			2
2 学 期	Lesson2 【知識及び技能】 演劇表現についての文章を読み開いたりして内容が理解できる。when+主語+動詞 や if+主語+動詞 が使われた文を読み開いたりすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 英語と日本語それぞれの慣用表現について考えたり自分の意見を発表したりすることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 開いたり読んだりしたことを活用することができる。	・教科書 ・教科書に対応する問題 ・文法問題（疑問詞で始まる節、ifで始まる節） ・1人1台端末の活用 ・単語帳（約150語）	○	○	○	○	○	○	○	○	23
	定期考査	・中間考査 ・期末考査		○			○	○			2
3 学 期	Lesson3 【知識及び技能】 クオッカについての文章を読み開いたりして内容が理解できる。let+名詞+動詞の原形 や see+名詞+動詞のing形 が使われた文を読み開いたりすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 クオッカやオーストラリアの自然について考えたり自分の意見を発表したりすることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 開いたり読んだりしたことを活用することができる。	・教科書 ・教科書に対応する問題 ・文法問題（使役動詞、知覚動詞） ・1人1台端末の活用 ・単語帳（約150語）	○	○	○	○	○	○	○	○	23
	定期考査	・中間考査 ・期末考査		○			○	○			2
3 学 期	Lesson4 【知識及び技能】 切手デザイナーについての文章を読み開いたりして内容が理解できる。it is ~ to do や think it ~ to do が使われた文を読み開いたりすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 切手デザイナーやその仕事について考えたり自分の意見を発表したりすることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 開いたり読んだりしたことを活用することができる。	・教科書 ・教科書に対応する問題 ・文法問題（形式主語it、形式目的語it） ・1人1台端末の活用 ・単語帳（約150語）	○	○	○	○	○	○	○	○	26
	定期考査	・学年末考査				○	○				1